

福岡県ゲートボール連合福岡市支部

【設立】1985（昭60）年

【加盟】1984（昭59）年

【歴代の支部長】

1986（昭61）年	初代	吉田 甚太郎
1989（平1）年	二代	小松 繁雄
1991（平3）年	三代	貴島 国光
1994（平6）年	四代	伊佐 茂太郎
1996（平6）年	五代	宗村 至
1998（平10）年	六代	樋口 正光
2006（平18）年	七代	月岡 美次郎
2008（平20）年	八代	野下 和雄

【ゲートボールの特性】

—《文字通りの生涯スポーツ》—

ゲートボールは子供たちの健全育成のため、1947年北海道で「クロッカー」をヒントに考案した、日本生まれのスポーツで、今日世界35カ国で楽しまれている国際スポーツです。

5人对5人の出場によるチーム対抗形式の競技で、15m×20mのコートに設置された3つのゲートを通過させ中央のゴールポールに当てて上がりによる総得点で勝敗を競います。

ゲートボールは、同じルール、同じ用具、同じコートで、年齢性別を問わず誰もが一緒にプレー出来るという大きな長所を持つ、世界に広がる日本の誇り高いスポーツです。

【福岡支部最近10年のあゆみ】

福岡県ゲートボール連合福岡支部は、福岡県ゲートボール連合の中核となって、数多くの恒例大会の開催のほか、

☆ゲートボールを通じての社会奉仕活動

☆国際的な交流活動

☆地域でのふれあい活動

☆研修活動

など幅広い活動を継続しています。

【月例大会】

福岡支部では毎月、各区協会代表チームによる月例大会を開催。同時に各区協会でも同様に月例大会を開催している。

この他地域を超えてオープンな親善大会を開催して、事実上各地で毎日のように競技会を行っている。

そして代表を県の大会・九州の大会・全国の大会に送っています。

ゲートボールは何時も身近に取り組み、次々と様変わりの競技会に誰もが参加出来るように工夫しております。

【チャリティ大会】

ゲートボールを通じて社会奉仕に尽くす為に、平成16年より毎年12月の第2土曜日に恒例の「ふくおかチャリティゲートボール大会」を行っています。

最近はこの大会に周辺地域から参加もいただき賑やかな催しになりますし、西日本新聞民生事業団を通じての義援金も、毎年10万円を超え、第7回（H.22年）で累積755,362円に達しています。



【青年層の大活躍】

オール年代で楽しめるゲートボールは競技でもジュニアクラス・ミドルクラス・シニアクラスの3ブロックで行うことがあります。

福岡支部では、ジュニア（小中学生）の部でザ・山笠チーム（東月隈）が、全国ジュニア大会（H.14.8）で見事第3位に入賞の栄冠に輝きました。

ミドルの部では、「青友会（西区）」が、常時福岡県のトップを占め、九州大会でも栄冠を続けております。

その上、最近では「どんたくクラブ（博多区）」が頭角を現し、青友会と並んで福岡県や九州地域の代表的存在になっていて、私たちの誇りになっています。

【国際交流】

福岡市は空港・港湾・交通などで県の玄関です。

私たちは早くから隣の韓国釜山ゲートボール協会との交流を重ねています。

そのご縁から平成14年には、江原道江陵市のお招きで国境を見学し、その近くで親善競技を経験させて頂きました。

また、台湾とは先ず、台湾南端の屏東県から大勢の仲間を迎えて中比恵公園で親善競技を行うことが出来ました。

殊に台湾東部の花蓮県とは再三の交流を得て、次第に個人的にも親交の仲間を増やしています。

このように韓国や台湾と交流できるのは、ゲートボール競技が柔道と同じで日本語で通じることと、両国とも高齢者で日本語での会話ができることにあります。

いわば、ゲートボールでは3か国の仲間が日本語で会話できる訳です。

【福岡市体育協会からの助力】

私たちは、市体育協会に加盟することによって、いろいろな情報を得ること、さらにその指導によって充実・前進の糧にしています。

☆先ず、毎年10月に体育祭ゲートボール大会を開催し、この時には幅広い愛好者の参加を歓迎して、ゲートボールの輪を広げること役立っています。

☆審判員の研修

ゲートボールにとって審判員は華であり、大切なゲームの進行役である。

また競技において絶えず判定を必要とすることから、ルールを知悉、正確な判定、さらに節度のあるゼスチュアを身に着けるために、毎年1泊2日の合同の審判員の研修を行い、相互の親睦も高めています。

☆作戦・技術の研修

またゲートボールは個々の技術の集積ですから、次々に高度な技術を磨く必要があります。

加えて、チームワークの競技ですから、その総合力を高めるための作戦が必要です。

ルールを再研修し、技術を高め、さらに高度な作戦を身に着けるため、体育協会からの支援は極めて有効に活用させて頂いています。

審判にとってゼスチュアは大切です



台湾花蓮県現住民チームの歓迎